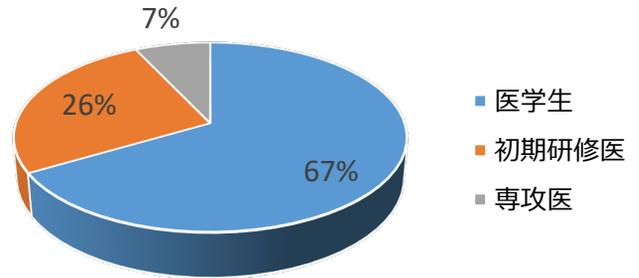


# 医学生・研修医のための腫瘍内科セミナー MOS2024 in Summer アンケート集計結果

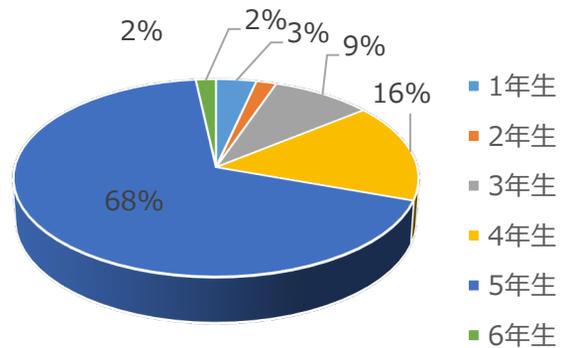
## Q1. 回答者参加種別

カテゴリー名	n
学生	56
初期研修医	22
専攻医	6



## Q1. 回答者参加種別

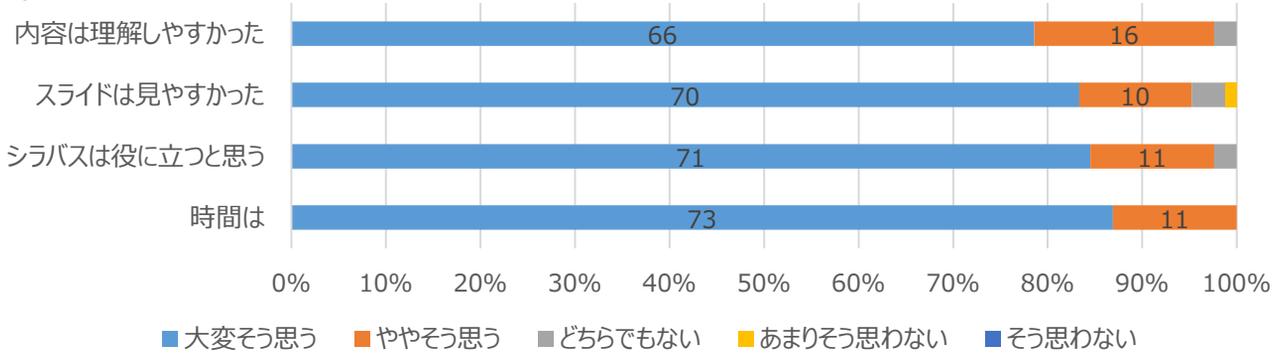
カテゴリー名	n
1年生	2
2年生	1
3年生	5
4年生	9
5年生	38
6年生	1



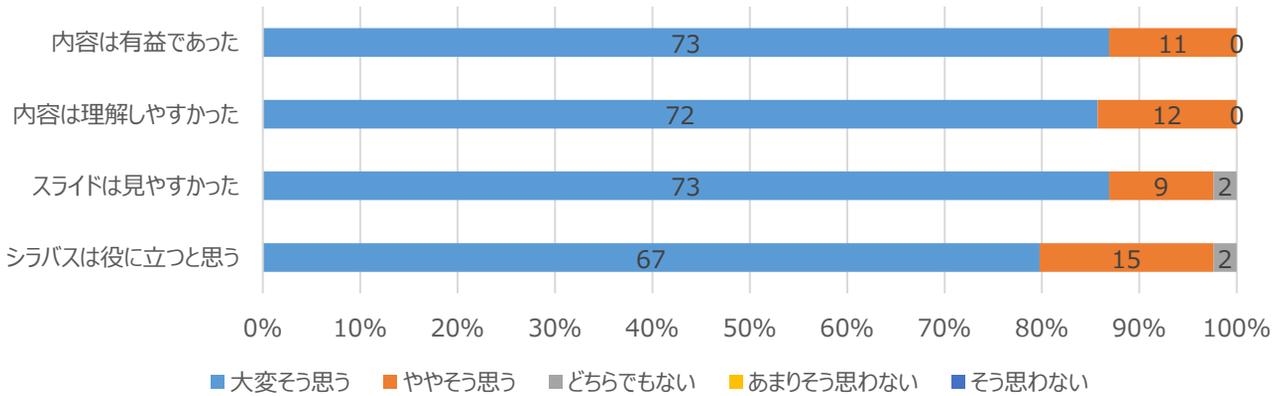
## Q2. なぜ、本セミナーに参加しようと思ったか。

- ・上司、先輩、同級生、過去の参加者にすすめられて、誘われて（14件）
- ・大学に掲示されていたポスター、ちらしを見て興味がわいた（8件）
- ・インターネットで見かけたから（2件）
- ・メールにて知ったから（2件）
- ・腫瘍内科の先生にすすめられたから（6件）
- ・HOKUTO社やMECのアプリ、DMを見て（3件）
- ・金銭的負担が少なかったから。交通費が全額支給されるという点に魅かれたから（3件）
- ・2月のJSMO学術集会にて知ったから
- ・JSMO2024でも腫瘍内科セミナーに参加させて頂き、多くの先生方や志を同じくする同年代の方と多く知り合うことができ、今回も参加しようと考えました。
- ・学年内グループLINEで案内があったため
- ・自大学の先生がファシリテーターとして参加されており、クリラで誘われ興味を持ったから。
- ・4、5月に血液・腫瘍内科を回った後、DMで案内が来た為腫瘍内科に興味があったから。
- ・佐世保共済病院院長の三ツ木先生からのご紹介
- ・倉持先生に誘われた
- ・昨年参加できず、今年は砂川先生にご案内頂き参加することができました
- ・瀧川先生に声をかけていただいた
- ・高野先生のツイートを見て、腫瘍内科に興味があるので（2件）
- ・セミナー自体は以前よりHPで知っていたが、夏休みの良いタイミングで行われると知って参加しました
- ・ポリクリで腫瘍内科をローテートさせて頂いた際に、ご紹介して頂き興味をもったため（3件）
- ・腫瘍内科に興味があったため、腫瘍内科志望のため（18件）
- ・内科専攻にあたってサブスペ選びで悩んでおり、情報収集の良い機会だと考えたため
- ・全身を診る、患者さんとも深く関わることができる、海外でも活躍できる分野だと思ったから
- ・腫瘍内科に興味があり、キャリアプランやどのような姿勢で治療にあたっているのか気になっていたため参加を希望しました。
- ・腫瘍の研究・臨床をしていきたいため
- ・がん治療はどの科にいても行う治療なのでとても興味があったから
- ・脳腫瘍に興味があるため
- ・血液内科、腫瘍内科に興味があるから
- ・小児がんに興味があるため
- ・呼吸器内科の肺癌に興味があり、小細胞癌など腫瘍内科としての働きを知りたいと思いました
- ・腫瘍について学びたいと考えていたところで、本セミナーのお知らせが届き、興味を持ったため
- ・腫瘍内科に興味があり、同じような志を持った人との集まりに参加したかったから
- ・腫瘍内科の役割を学ぶ機会に乏しかったため、勉強したいと感じていたから
- ・元々興味がある診療科だったが、大学でセミナーの存在を知ったから
- ・医学生、研修医向けで参加へのハードルが低く、同年代の方と関わる機会も、腫瘍内科の第一線で活躍される方と関わる機会も得られると思ったため。将来に考えている腫瘍内科について、より知りたいと思ったため
- ・内科全般に興味がある
- ・内科を希望する身として、視野を広げるべく参加しました
- ・知見を広げたいと思い、参加させて頂きました。
- ・元々プライマリケア、総合診療領域に興味があり腫瘍内科という科の理解を深めたかった為
- ・研修医向けのセミナーは講義がわかりやすいため、知識のアップデートをしたいと思った
- ・自大学の先生にお誘いを受け、腫瘍内科についてよく知りたいと思ったため参加致しました
- ・進路について考えていたこともあり参加を決めた
- ・腫瘍内科医の仕事について詳しく知りたいと思ったから
- ・7月末に国がんに行ける機会があり、その見学後に本セミナーを通して、腫瘍内科の学びを深めようと思ったため

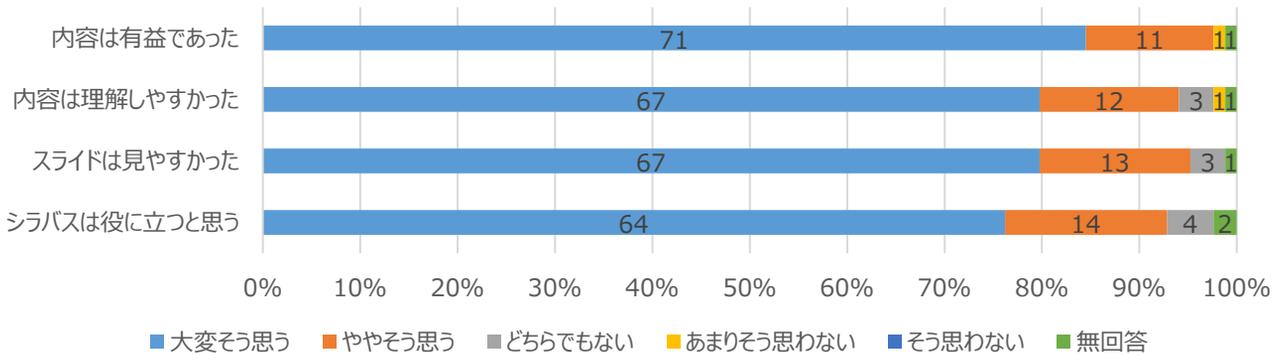
### Q3. 講義について



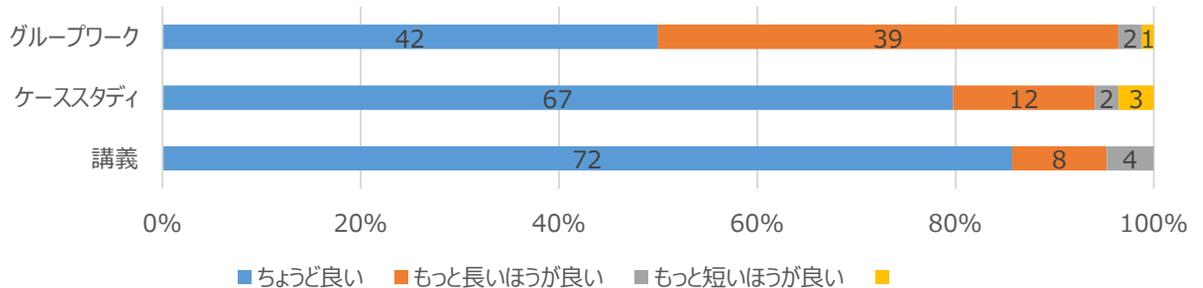
### Q3. ケーススタディについて



### Q3. グループワークについて

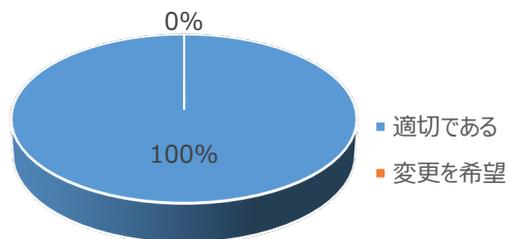


### Q4. 時間について



### Q5. 開催時期について

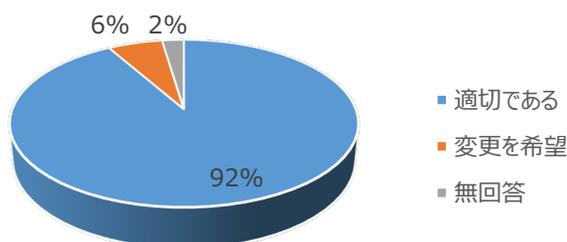
カテゴリー名	n
適切である	84
変更を希望	0



・びわ湖が夏らしくてすばらしかった（医学部1年生）

### Q6. 開催地について

	n
適切である	77
変更を希望	5
無回答	2



#### ※希望開催地とその理由

- ・京都駅からのアクセスが良く、全国からも比較的集まりやすいと思うから（医学部1年生）
- ・名古屋（交通の便が良いから）（医学部4年生）
- ・びわ湖が見れたのは良かった。金沢、北海道etc…（医学部5年生）
- ・関東or関西のアクセスがしやすいところがいいです（医学部5年生）
- ・個室がいいです（笑）（初期研修医）
- ・新幹線停車駅だと良いかもしれません（初期研修医）
- ・なかなか来ない場所なので、夏の良い時期に場所をご用意くださりありがとうございました（専攻医）

### Q7. 開催会場について

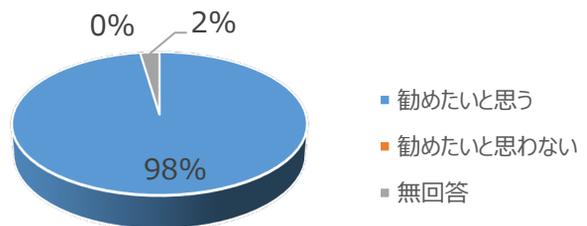
- ・非常に快適、施設がきれいだった。とてもよかった。大満足等（21件）
- ・食事が美味しい（11件）
- ・びわ湖に面していて景色がよかった。見晴らし最高だった（5件）
- ・快適に過ごせた（5件）
- ・部屋が広かった。部屋が快適（4件）
- ・主要駅（京都）から近く、アクセスが良いと感じました（2件）
- ・なかなか来ない場所なので、夏の良い時期に場所をご用意くださりありがとうございました
- ・素晴らしいホテルにて開催して下さりありがとうございました
- ・とてもきれいなホテルで大変リラックスできました。ありがとうございました
- ・綺麗な施設で学びに集中できてとても良かったです
- ・ホテル内で集中して参加できました。相部屋が少し気になりました
- ・メイン会場の空調が少し寒かったです。
- ・クロークが多くあって間違っていました。洗面台独立で、バストイレ別でよかったです。
- ・コインランドリーがないのが不便だと感じた
- ・シャワーの水圧が弱いです

## Q8. テキストについて

- ・非常に見やすく分かりやすかったです。まとまっていて読みやすかった（11件）
- ・各専門家の先生のスライドの資料の情報が多くすばしかったです
- ・参加されている先生方のご略歴があるのがとても良かったです
- ・資料も豊富で後で復習するときにとっても役立ちそうです。ありがとうございます。
- ・普段の研修生活で知り得ない貴重な経験や知識について教えて頂き、今後何度か見返したいと思いました
- ・新臨床腫瘍学PDFテキストがとても詳しく、参考になりました。カラー印刷のテキストも手元でCTやデータの細かい部分まで見れる程、高精度の印刷で、勉強になりました。
- ・スライドが遠かったのでテキストに載っていて良かったです
- ・大学講義のレジュメより数倍見やすかったです
- ・丁寧に作り込まれていて読みごたえがありよかった
- ・丁寧にファイリングされており、読みやすかった。レジュメもとても良かった。
- ・ファイリングされていて良かった。内容も分かりやすかった。
- ・テキストを入れる袋があるとうれしい
- ・パネルディスカッションのスライドもほしいです（2件）
- ・可能ならキャリアパスについてのパネルディスカッションのスライドも頂けたら尚嬉しかったです
- ・非常に見やすかったです。PDFも配布していただくとipadなどで後から見返すことができるためありがたいです。
- ・PDFでの共有があっても良いかもしれません
- ・オンラインだったのでとてもみやすかったです
- ・フォルダーがありがたかった
- ・ipad配布でもいいと思う。一生物になる。

## Q9. 本セミナーを他の人に勧めたいか。また、その理由

カテゴリー名	n
勧めたいと思う	82
勧めたいと思わない	0
無回答	2

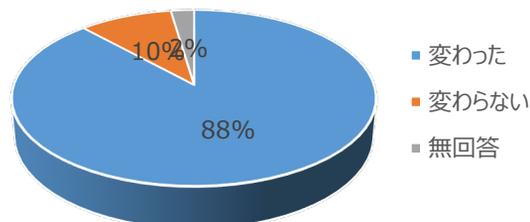


- ・同じ志を持つ仲間に出会えるから（2件）
- ・色々な人と交流できたのがとても良かったため。楽しかったため。（2件）
- ・志高い仲間と知り合えて、大変有意義だった
- ・各地ではなかなか腫瘍内科の志望者と会うことは少ないと思うので、貴重な機会だと感じています
- ・交友関係が間違いなく広がり、有意義な時間を過ごせたから
- ・知り合いが増えた。たくさん仲間ができるから。交流が深められる（3件）
- ・全国の医大生と出会うことができた
- ・全国の腫瘍内科の先生にお会いする良い機会となった
- ・同世代の方や先輩の先生方との語りがあったです
- ・熱心な方々と知り合える。
- ・熱意ある学年の近い人と出会う貴重な機会だから
- ・ベテランの先生からの貴重なお話や、全国の医学生、研修医、専攻医の先生とつながれることに魅力を感じたからです
- ・ご高名な先生方や同じ研修医、学生さんと様々な方とお話でき、得難い経験をさせていただきました。
- ・普段お会いできない人と関係することができた
- ・腫瘍内科としての仕事、キャリアは様々であることを知れました。また同じ思いを持った仲間と話せて良かったです。
- ・勉強になるだけでなく、良い繋がりができるから。仲間も増えるから（2件）
- ・学びがたくさんあって、いろんなエリアの学生さん、先生と関われるから
- ・勉強にもなったし、交流を深めることでモチベーションが上がったため
- ・勉強の機会になり、学生や研修医と交流する良い機会となったため。
- ・腫瘍内科への理解が深まり、また他大学の人とも話せる時間が十分にあったため仲良くなることのできたから
- ・全国の腫瘍内科の先生とお会いして、将来のキャリアについて考えられるため

- ・様々な出身大学の方や研修医の先生方、指導医の先生方と交流させて頂き腫瘍内科に興味のある人にも、ない人にも良い機会になると思う
- ・腫瘍内科の仕事内容やキャリアについて具体的に知ることができ、医学生や医師の方とお話する機会も有意義であったため
- ・非常に勉強になった。たくさんのことを学んだ（3件）
- ・1年で医学の知識がほとんどないので少し時期尚早すぎたような気もするが、それでも学べることは多く、「医学生」を超えて「医師になる自分」の意識が少し持てたから
- ・今まで考えたことのない角度から「がん」を考える機会となり、非常に勉強になったから
- ・いろいろな大学や病院から来た学生や先生と交流しながら、がん治療だけでなく、患者やその家族のサポート、ケアなどの関わり方についても学べたし、意見交換できたから
- ・講義、グループワークでがん診療の治療から社会的背景など、多岐に学び考えることができた
- ・腫瘍内科に興味を持ち始めた学生にとって、とても有益なセミナー（講義）やディスカッションを行うことができるため。
- ・幅広い知見が得られる。
- ・非常に勉強になったし、色々な先生方とも話せてバランスが良かった。勉強のことだけでなく、キャリアのこと等もお話を聞いたことはとても参考になりました。
- ・ここでしか得られない経験ができるからです。心から参加してよかったと思える素晴らしいセミナーです。
- ・人生が変わる
- ・あまり医学的知識がない状態で参加しましたが、周りの医学生や医師の方に支えられ、沢山の学びがある2日間になったと思います。実際に働いている先生方と交流できる、とても良い機会になりました。
- ・医学生や研修医の先生をターゲットにした学会のため、親しみやすく腫瘍内科に興味をもつための足がかりとなったと感じたから
- ・多くの方が癌患者となり得る現代で、腫瘍についての治療や関わり方について学ぶことが大変有益であると思う為
- ・がんに少しでも興味があればタメになると思います
- ・腫瘍内科セミナーのない大学病院もあり、中々知る機会がない方も多いと思うので是非勧めたいです
- ・腫瘍系の診療をしたい方にはオススメである
- ・腫瘍内科志望でもそうでなくても、学びを得られるセミナーだと思います
- ・腫瘍内科という選択肢があることをもっと知ってほしい
- ・腫瘍内科を目指すならば知っておいた方がよい
- ・腫瘍内科について深く知ることができるから（2件）
- ・腫瘍内科について様々な働き方、キャリアプランを知ることができる唯一の機会と考えられるから
- ・腫瘍内科の業務内容や臨床現場について具体的に知ることができたため
- ・専攻科に迷う医学生にとって、腫瘍内科について知ることによって将来の幅が広がると思ったから
- ・腫瘍内科について様々な先生の話を通じて大変参考になったから
- ・私も先輩にならって後輩に勧めたいと思います
- ・何科に進むにしても腫瘍からは逃げられないので勧めたいと思います
- ・セミナー参加が初めてという学生が参加しやすいよう手厚くサポートして下さるため
- ・学生に優しい、参加しやすいイベントだと感じました。学生とかだと参加に敷居があるので。
- ・様々な視点から腫瘍内科について知ることができ良かったです。グループディスカッションも周りの人に助けられ、楽しく行うことができました。
- ・腫瘍内科を志す、幅広い学年の方々と深く議論することができ、有意義なセミナーだった
- ・他の志の高い学生や先生方とたくさん関われることはとてもよい
- ・学びと遊びを両方楽しめた
- ・私は医学部4年で参加したが、CBTも終わってないこともあり、講義をきくこと、グループディスカッションをするうえでの知識不足を感じた。その点で他のメンバーに悪いなと思ってしまうこともあったが、自分に少しでもわかることをよく聞き、考えたり、他学校の先輩や先生とたくさんお話しする機会を頂けたことは、非常に有意義に感じた。
- ・日常におもしろい構成で、将来役に立つものが多かったから
- ・グループワークが良かったです
- ・ためになる、今までの授業ではやったことのない形式でディスカッションが出来て新鮮だった
- ・臨床で出会う課題についてグループで討論し、自分の臨床を振り返るいい機会になった

Q10. 本セミナーを受講して腫瘍内科に対するイメージは変わったか。また、その理由

カテゴリー名	n
変わらない	74
変わった	8
無回答	2



<変わらない>

- ・今一番熱い診療科であることを再確認した
- ・研修時に同様の診療している先生方を見ていた為
- ・素晴らしい診療科に変わりなかったです
- ・非常に奥深い分野だと改めて感じた
- ・元々良いイメージだったのでもっと頑張ろうと思います

<変わった>

- ・グループワークについて、スライドのテンプレがこの短時間でつくるには少し使いづらいかもしれない。(irAEに着目したいけど、がんの発症までをたくさんかかないとだめなのが大変！ そもそも腫瘍内科が単科として存在するものとしらなかったので、知れてよかった
- ・グループワークの全体の流れを早い段階で教えてほしかったです。人の人生に触れるとてもよい職だと思う
- ・「根治が全て」というような考え方について深く考えるきっかけになりました。「根治が全て」ではなく「患者が求めるものは何か」「どのように付きあっていくのか」「QOLの向上のために何ができるのか」を考えて行く科なのだと感じた
- ・「ハブ」としての役割が大きいのだとわかり、やりがいのある科だと感じた
- ・general unclogistというimageに変わった。communication能力が何よりも大事な仕事だと思った
- ・何故「腫瘍」内科を「今」推しているのかよく分かった。医学が高度化し、「癌」の治療が複雑になっていく中で、いかにこの科が大切になってくるのが大変痛感した
- ・非常に魅力ある科であることを知れた
- ・難しい科というイメージだったが、奥深くやりがいのある科だと印象が変わった
- ・頭が良すぎて気難しい人ばかりかと思いましたがフランクに色々話せてどんな質問にも十分すぎるほど答えて下さったので
- ・先生方がオープンマインドでとても有意義な時間を過ごせました
- ・先生方がもっとお堅いと思っておりました
- ・真面目な印象が強かったが、楽しく明るい印象に変わった
- ・すごく意欲的な先生が多くて刺激になりました
- ・腫瘍内科の先生の印象がとても良く、すごく魅力的な診療科だと感じました
- ・こんなに明るい組織だと思わなかった
- ・想像以上に明るくアクティブだった
- ・若くてやる気にあふれた先生方に出会えたため
- ・女性医師も多く、先生も優しく働きやすそうなイメージを持ちました
- ・全国様々な形態の腫瘍内科の先生がいることを知った。また、腫瘍内科を志す学生、研修がこんなにいると知った
- ・より難しく、やりがいのある診療科だと感じた
- ・新しい診療科ということで先生方の様々なキャリアが聞けてとてもためになりました
- ・今までぼんやりとしたイメージしかなかったのですが、具体的な仕事ややりがいなどを知ることができました
- ・解像度が上がり、とても腫瘍内科へのポジティブなイメージができた
- ・腫瘍内科を志す多くの先生方とお会いし、とても未来のある進路だと改めて感じました
- ・「腫瘍内科」といえば大学などの大きな病院でこそ真価が発揮できるという勝手な考えがあったが、開業医などの立場で患者さんとの近い距離でこそできる診療もあるのだと学べたから
- ・大きな病院で働くだけでなく、様々な働き方があることを知った
- ・腫瘍内科だけでなく、他科から経由して入ることも検討しているので、幅広いキャリア構築も考えることができた
- ・臓器横断的な診療科であることを知りました
- ・臓器横断的な治療が普及していく今後の医療において、さらなる需要の高まりを感じました
- ・臓器横断的に診ることができる。腫瘍に専門的になる事ができるということにメリットを感じた

- ・臓器横断的にみる先生や、研究する先生、開業する先生までいっしょって、いろんな活躍の場があることがわかった
- ・腫瘍内科は臓器横断的な診療科であることに気付いた。抗がん剤を扱う業務だけでなく予防から診断・治療とその後の一連の流れ全てに関われることを知ったから
- ・領域別ではなく臓器横断的に診るという概念は私にとって新しく、とても興味深く感じました
- ・総合診療、プライマリケア、在宅医療などと腫瘍内科は非常に親和性があるとイメージが変わりました
- ・総合診療科と親和性が強い科だと感じた
- ・腫瘍内科には多臓器横断のイメージはあったが、それぞれの専攻医の方が得意分野をもって連携して対応しているのだと知ることができました。
- ・腫瘍内科 = 血液腫瘍内科というイメージがあった
- ・腫瘍内科にもいろんな働き方やキャリアがあると知った
- ・多様な働き方があることを知れたため（3件）
- ・腫瘍内科医の仕事の幅が大きいということを知れた為
- ・腫瘍内科医の働き方が様々あることが分かりました。また実際に腫瘍内科でどのようにキャリアを形成するのか、自分の興味に沿って考えることができました
- ・大学病院ではたらく以外に開業や製薬などいろいろなキャリア形成の方法があることを知った
- ・アカデミア以外のキャリアを知ることができたから
- ・多様なキャリアと志高い同世代に出会えた
- ・マイナー科ではあるが、今後さらにニーズが高まること、また開業医でも腫瘍内科としての需要があることを初めて知りました
- ・開業医でも腫瘍内科の研究的なことをできるということを学んだ
- ・開業している腫瘍内科の先生もいるそうで驚いた
- ・開業している先生のお話を聞き、キャリアプランの幅が広がった
- ・腫瘍内科において開業の選択肢があるとは思っていなかったが開業されている先生のお話を聞き、イメージが変わった
- ・開業するという視点が新しくかったです
- ・開業は出来ないと考えていたので、開業で外来通院をサポートできることが知れて良かったです
- ・実際に腫瘍内科医として働く方々の話をたくさん聞けたから
- ・エビデンスを調べてレジメンを選択するというイメージでしたが、こんなにも患者さんの人生に関わるのだと知り、感動しました
- ・患者さんに寄り添うという面が思っていたより強かった
- ・患者や家族など背景を考えて、治療方針を決定していくところが魅力的だと思いました
- ・癌治療は決まったマニュアルにしたがって進めるのではなく、患者さんとその家族と一緒に最適な治療を探していくという点におもしろさとやりがいがあることを知りました
- ・抗がん剤、がん免疫薬など、使うことのできる様々な武器で腫瘍と挑み、患者と向き合う腫瘍内科の魅力を知ることができました
- ・治療方針を決めることだけでなく、患者さんへ触れ合っている瞬間にこそ腫瘍内科の本領が発揮されると感じました
- ・抗がん剤に関わるだけでなく、他科の内容を横断的に診たり、患者さんを全人的に診たりできるとわかった
- ・腫瘍内科はホスピスなどを通してより患者さんに寄り添う科だと感じた
- ・最も患者に寄り添う科の1つであると感じた
- ・人との関わりが大変深い科だと思った
- ・人生変わった

## Q12. 日本臨床腫瘍学会に対するご意見・ご感想

- ・学生が多いと思うので講義の専門的な内容の比重を下げ、進路や働き方、患者さんの体験などに関連した話を増やしても良いのではないかと思った
- ・グループ課題の難易度に差があったのが気になった
- ・グループディスカッションのテーマは統一するか、2つくらいにした方がよい
- ・グループワークを満足に進めることができず、無念だった。Patient journey と take home message をセットで考えられれば、もう少しスムーズにいけたのかもしれない。あるいは患者設定とその先は別の企画の方が良いかとも思いました。スライド表示されていたグループワークの目指すテーマが途中からみれず、どこにフォーカスをあてていいかわからなくなってしまいました
- ・できれば1日で終わるとありがたいです
- ・時間がタイトでもっとできた（グループワークなど）ことがあったのではないかと感じる場面もあったので、もう1日増やすかスケジュールを1日目の午前からスタートするなどしてほしい

- ・学生から専攻医の先生まで参加されていて驚きました。もう少し専門的な話や研究について知りたかった気持ちもありますが、本当に勉強になり楽しかったです。
- ・飛行機で来る場合などは前泊ができるような手配があったら良いなと思った
- ・スライドが全体的に文字が小さくて見にくかったです。ディスカッション中は会場内を明るくした方が良いと思いました。
- ・学部3年生ながらも、抗がん剤の治療に以前から興味があるという動機だけで参加させていただけて嬉しかったです
- ・高学年や研修医でもっと知識がついてから、もしもう一度参加できる機会を設けて下さったら嬉しいです
- ・ややタイトなスケジュールではございましたが充実した2日間となりました
- ・時間的にタイトすぎる様子でした。今後の目標とする先生方が多いことを改めて実感することができました
- ・もう少し時間（スケジュール）に余裕があるとなお良い
- ・発表に際して、患者さんの設定を考えて行くうちに、普段の診療の問診で至らない所が多いなと痛感しました
- ・セミナー参加の回数制限をなくしてほしいです。高学年あるいは研修医になってから、是非もう一度参加させていただきたいです。部屋割りを研修医+学生にさせていただけるともっとお話が聞けてよかったですと思います
- ・グループを変えてのワークがあったらもっと面白そうです！
- ・普段得られない情報に触れることができ勉強になりました。患者側の言えない気持ち、Person with cancer といった話を伺い、自分のコミュニケーションの取り方についても再考するきっかけになりました
- ・藤田さんのお話がとても心に残りました。医師になったあともずっと忘れずにおきたいと思います
- ・「腫瘍内科」が新しい分野であることは承知しており、いったいどのような取り組みがされているのだろうという思いで、参加させて頂きました。腫瘍内科の強み、目指すものが何なのかを感じることが出来て、有意義な時間を過ごせました。お菓子も美味しかったです
- ・これからどんどん認知され発展していく分野だと思いますし、色んな働き方があることも知ることでよい機会になった
- ・2日間とても楽しかったです。ありがとうございました
- ・この2日間で様々な刺激を受けることができ、良い経験となりました。ありがとうございました
- ・とても楽しく勉強になった。このような会に参加できて本当によかった
- ・とても良いセミナーでした。ありがとうございました。
- ・全部面白かったです
- ・貴重な機会になりました。すごく楽しかったです。ありがとうございました！
- ・楽しく勉強させていただきました。ありがとうございました
- ・参加できて今後の人生イメージをより具体的にすると同時に、もっと勉強しないといけないなと思ってよかったです。ありがとうございました
- ・日本各地から来た方々と知り合うことができ、とても良い機会になりました。市中病院、大学、開業等、色々なキャリアパスがあることも分かり、今後の将来を考える上でも非常に有意義な時間になりました。ありがとうございました。ますますの発展を祈っております
- ・学ぶことの多い講義と、グループワークのバランスが良く、また先生方との交流会でも様々なキャリアパスの先生方のお話を聞いて、実り多いセミナーとなりました。大変ありがとうございました。
- ・ディスカッションで患者の情報から自分たちで考えることで、医学知識が身につくと同時に、患者の背景まで深く考える経験ができたため、とても勉強になった
- ・ディスカッションなどを通して、とても勉強になりました
- ・参加者同士のグループワーク、専門家の先生のご講演にとっても満足いたしました
- ・腫瘍内科というキャリア形成についてのお話を聞く事ができて良かった
- ・腫瘍内科について大変勉強になり、興味を持ちました
- ・腫瘍内科の先生方の雰囲気の良いさがとても良く、印象に残りました
- ・パネルの方があらゆる分野から来られてとてもよかったです
- ・学生も研修医もたくさんいていろいろ話をできて面白かったです。懇親会で誰と話せばいいか迷った。
- ・2日間を通して、新たな人のつながりもでき、貴重な経験をさせていただきました。このような機会をいただき、本当にありがとうございました
- ・いろいろなキャリアを持つ先生や多くの地域の医学生や専攻医の方々と話をする事ができて良かった
- ・学生から研修医、専攻医の先生まで様々な人が集まっており、学生の身分としては同学年の方々の様々な考え方に触れられたり、研修医、専攻医の先生方の知識量や将来の考え方に感銘を受けられてとても勉強になりました
- ・横、タテのつながりができて良かったです
- ・人生が確かに変わった
- ・MECからメールが来てなかったら知っていませんでした
- ・夜が楽しかったです、2次会以降がすごく良かったです！（2件）